

児童発達支援事業所まふいん
利用保護者各位

平素より、児童発達支援事業所まふいんの運営にご協力いただき誠にありがとうございます。また、先般はまふいんの「自己評価アンケート」にご回答いただきましたことに重ねて御礼申し上げます。

児童発達支援部門では 70%、放課後等デイサービスでは 40%のアンケート回収率でした。今回保護者の皆様から頂いた率直なご意見を基に来年度はさらに、皆様のご期待・ご要望に沿える事業所になるよう一層の切磋琢磨をいたします。保護者の皆様からの主だったご意見と、まふいんでの改善策は以下の通りです。アンケートの集計結果は別紙の通りご報告申し上げます。

今後もまふいんの支援内容や運営体制にお気づきの点がある際には、どうぞご遠慮なく職員へお知らせください。来年度もどうぞよろしくお願い致します。

社会福祉法人塔ノ原福祉会
児童発達支援事業所まふいん
施設長 廣田 恭平

記

ご意見	改善策
個別支援計画について相談支援事業所とのやりとりがメインになっている。まふいん職員との面談の機会を設けてほしい。	ご指摘の通りです。お子様の活動中の様子を良く知る職員が送迎の際などにご報告するにとどまらず、面談の機会を設定いたします。
苦情体制についてなど事業所内のみの掲示でわかりづらい。	ホームページ上でも、苦情受付体制を公開いたしました。
入り口の縁石を改善してください。	早速縁石を撤去いたしました。ご指摘ありがとうございます。
父母の会などは特に実施されていないと思う。	今後も保護者会を設ける予定はありませんが、保護者の皆様を対象とした勉強会を開催し、保護者同士の繋がりがづくりに努めます。

以上

平成31年2月 児童発達支援事業所まふいん

回答率 44%

	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見	改善目標・工夫している点など
環境・体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	10	2		・クールダウンのスペースについて情報がなく判断できません。	活動スペース(静・動)、学習スペースを活動内容に応じて使い分けています。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	9	3		良いと思いますが学び続けていただきたいと期待を込めて。	全職員が、保育士または教員の資格保持者であり、作業療法士や音楽療法士の指導を受けています。
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	9	3			車いす、装具などを必要とする利用者がいる場合に環境を整えます。
適切な支援の提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	8	4		以前はまふいんとも直接話して支援計画いただいていたのですが相談支援事業所のやりとりのみになっている。	面談にてお子様の課題を共通認識のうえで個別の支援計画を策定しております。
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	10	2			「社会性をのばす」ことを目標に、多様な園外・交流行事活動を企画しています。
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	10	2		NAGAYAタワーとの交流、とても良いと思います。	ナガヤタワー住人との交流や、園外活動の際に交流活動を設けています。
保護者への説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	10	2		上4に同じ。但し連絡帳あり感謝している。	利用開始時、個別の支援計画見直し時にご説明しております。
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	12				おたより、タブレット・ブログなどを活用し、お子様の姿をお伝えするよう努めております。
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	8	4		・学校の問題心配事を話しても温度差を感じる	療育活動とあわせ面談・連絡帳を通じた保護者支援を心掛けております。
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	1	8	3	・去年はありましたが・・・	父母の会活動などは実施しておりませんが、就学相談勉強会・母子活動を通じて連携を支援いたします。
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	9	3		・まふいんに行かないとわからないのでプリントなどで情報が欲しい。	苦情対応体制はまふいん入り口に掲示しております。お気づきの点は、職員へ遠慮なくお知らせください。
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	10	2			連絡帳、メール、電話などの連絡手段または面談を通じ、可能な限り意思疎通が可能な体制をとるよう努めております。
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	10	2		・HPには子どもの顔は映らないようにしてほしい。 ・おたよりありがとうございます。	2018年12月よりホームページを開設しました。ますますの情報発信に努めます。
14 個人情報に十分注意しているか	10	2			写真のや業務上知りえた情報の管理について職員会で定期的に確認しています。	
非常時等の対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	10	2			まふいん玄関入り口に掲示しております。
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	11	1			ナガヤタワーと合同の避難訓練を実施しております。H31年度は洪水被害の避難訓練を行います。
満足度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	10	2		・制作が苦手なうちの子も先生やお友達と一緒に教えてもらいながら楽しく活動ができています。 ・家ではできない遊びや活動ができていうので良い経験になっている。	
	18 事業所の支援に満足しているか	9	3		・いつも子供の悩みや相談にのってもらい助かっている。学校との連携もとっていただきありがたい。 ・時間内に宿題が終わらないので帰宅してから済ませるのが難しい。	

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。

	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見	改善目標・工夫している点など
環境・体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	22				活動スペース(静・動)、学習スペースを活動内容に応じて使い分けています。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	22				全職員が、保育士または教員の資格保持者であり、作業療法士や音楽療法士の指導を受けています。
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	15	6	1	入口の縁石を改善して欲しい。	車いす、装具などを必要とする利用者がいる場合に環境を整えます。
適切な支援の提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画*1が作成されているか	22				面談にてお子様の課題を共通認識のうえで個別の支援計画を策定しております。
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	21	1			「社会性をのばす」ことを目標に、多様な園外・交流行事活動を企画しています。
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	18	3	1		ナガヤタワー住人との交流や、園外活動の際に交流活動を設けています。
保護者への説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	22				利用開始時、個別の支援計画見直し時にご説明しております。
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	22				おたより、タブレット・ブログなどを活用し、お子様の姿をお伝えするよう努めております。
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	21	1		送迎時の会話や連絡帳がありますが個別での面談期間を定期的に実施して欲しいです。	療育活動とあわせ面談・連絡帳を通じての保護者支援を心掛けております。
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	10	11			父母の会活動などは実施しておりませんが、就学相談勉強会・母子活動を通じて連携を支援いたします。
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	22				苦情対応体制はまふいん入り口に掲示しております。お気づきの点は、職員へ遠慮なくお知らせください。
	12 子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	22				連絡帳、メール、電話などの連絡手段または面談を通じ、可能な限り意思疎通が可能な体制をとるよう努めております。
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	21	1			2018年12月よりホームページを開設しました。ますますの情報発信に努めます。
14 個人情報に十分注意しているか	22				写真のや業務上知りえた情報の管理について職員会で定期的に確認しています。	
非常時等の対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	20	2			まふいん玄関入り口に掲示しております。
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	19	3			ナガヤタワーと合同の避難訓練を実施しております。H31年度は洪水被害の避難訓練を行います。
満足度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	22			・最近、取り入れられたわらべ歌を楽しみに通所している。 ・まだ小さいので通所のことはよくわからないと思うが笑顔で参加している ・子どもは幼稚園よりまふいんの方が好きだとのこと。	
	18 事業所の支援に満足しているか	22			・一貫して自己肯定感を高める事、社会性を育てる事を目的とした活動・支援をしているので満足している。 ・通い始めてまだ日が浅いが様々なカリキュラムがあり、多様な経験ができています。 ・身長、体重測定があるとありがたい。	

*1 児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。